

【本の要約サービス「flier」】

書店員がいなくても“出会うべき本”を見つける手助けに！
話題の完全無人書店「ほんたす ためいけ 溜池山王メトロピア店」で
本の要約サービス「flier」によるフェアがスタート！

累計会員数120万人を突破した本の要約サービス「flier(フライヤー)」を運営する株式会社フライヤー(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:大賀康史)は、日本出版販売株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:奥村景二)が運営する完全無人書店「ほんたす ためいけ 溜池山王メトロピア店」にて、10月11日(金)からflierフェアを開始したことをお知らせいたします。営業時間内に書店員を置かず無人運営をする「完全無人書店」にてflierフェアが開催されるのは初めてです。

全国で書店の閉店が相次ぐ中、持続可能な新しい書店モデルの開発を目指す完全無人書店「ほんたす」で、本の要約サービスとしてトップを走るflierが、“いま出会うべき本”を見つけるための一助となるべく、フェアを展開していきます。



■今回の取り組みの背景

書店が1つもない「無書店自治体」が増えており、その数は全体の27.7%にあたる482の市町村にのぼります(2024年3月現在)。地方だけでなく都市部の書店の閉店も急加速している状況を踏まえて、経済産業省では、書店振興に向けたプロジェクトチームを立ち上げ、新たな支援策を検討していく動きもみられています。

そうした中で、生活者と本とのリアルなタッチポイント創出に向けて、持続可能な新しい書店モデルの開発を目指す「ほんたす」の取り組みは、人件費の高騰や後継者不足といった書店が抱える課題に対するソリューションの一つとなり、書店経営の持続性向上に一石を投じています。

一方で、書店を訪れるお客様の中には「自分に合う本が分からない」「どんな内容の本なのか効率よく知りたい」という悩みを持つお客様もいらっしゃいます。

書店員がいない完全無人書店にて、選書サービスとしてもご利用いただいているflierフェアを展開することで、そうした悩みを持つ方が“いま出会うべき本”を見つける手助けとなることを期待しています。

■「flier」フェア概要

flierで要約を公開している約3,700冊の書籍の中から、「第1位の本だけ集めました」の 카테고리にて10銘柄の書籍を展開します。展開カテゴリと書籍は、今後順次入れ替えながら、継続していく予定です。

「ネットとリアル書店の融合」をテーマに実施している書店との連携企画では、各書籍のPOPに付けたQRコード(*)をスマートフォンで読み取ることで、通常は有料の要約文を、どなたでも無料で「立ち読み」することができます。本の大筋を捉えてもらうことで、来店者の興味を高め、“いま出会うべき本”を選べる仕組みです。

※QRコードの商標はデンソーウェーブの登録商標です。

■「ほんたす ためいけ 溜池山王メトロピア店」概要

オープン日：2023年9月26日

住所：東京都千代田区永田町2-11-1 東京メトロ溜池山王駅構内(地上出口8番付近)

営業時間：平日7:00~22:00、土日祝10:00~20:00

公式HP：<https://hontasu.com/>

Instagram：<https://www.instagram.com/hontasu.official/>

X(旧Twitter)：<https://twitter.com/HontasuOfficial>

LINE：<https://liff.line.me/2000371359-VxBnvkmg>



■日本出版販売株式会社 マーケティング推進部開発課 南 光太郎 様からのコメント
 ほんたすは、生活動線上に書店をつくり、「消費者と本のタッチポイントを増やす」ための実証実験として生まれた完全無人書店です。

「ふらっとサクッと旬を手に」をブランドコンセプトに掲げて、書店に行く機会が少なかったお客様でも気軽に立ち寄ることができ、その街のお客様の日常に必要な最旬情報を与えられるような書店の体験価値の再構築に挑戦します。

とりわけ『ほんたす ためいけ 溜池山王メトロピア店』は立地上9割のお客様がビジネスパーソンであり、今回flier様とコラボすることで、よりお客様にマッチするコンテンツの提案力が高まると考えております。

毎日時間と戦う忙しいビジネスパーソンにとって、このフェアが情報収集源や課題解決になることを期待します。

■フライヤーとは？

ビジネス書を中心とした本の内容を「1冊10分」に要約してアプリやWEBで閲覧できるサービス。新刊を中心に旬の本や既刊の名著を毎日配信しており、現在3,700冊以上の本を読むことができます。



ビジネス書1冊の大筋を10分で理解できる、本の要約サービス「flier(フライヤー)」
要約は3,700冊超え、ビジネスパーソンの“スキマ時間”活用に一役

本の要約サービス「flier」

flierは、1冊10分で読める「本の要約サービス」です。ビジネス書の新刊や話題のベストセラー、名著の要約をウェブ、アプリで毎日公開。AIを使った音声版もあります。収録書籍数は3,700冊超、累計会員数は120万人を突破しました(2024年9月現在)。

その他、オンラインコミュニティ「flier book labo」や、全国の書店店頭でflierの要約ページをQRコードで“立ち読み”できるコラボフェアも展開中です。

<https://www.flierinc.com/>

法人版サービス「flier business」

flier businessは、企業が人材育成や福利厚生に本の要約を活用できる法人向けサービスです。2019年にflier法人版(2023年に名称変更)として提供開始。コロナ禍を境に集合研修が難しくなった法人企業を中心に、社員教育の一環として契約する企業が増え続け、累計法人導入社数1,100社を突破。

要約から得た学びや気づきをメモ・共有できる「学びメモ」、おすすめ要約を選書・プレイリスト化できる「読書プログラム」等をご利用いただけます。

<https://biz.flierinc.com/>

組織の“成長組織スコア”を可視化する「flier成長組織ナビ」

flier成長組織ナビは、従業員一人ひとりの成長環境を確保するための要素を独自に調査・分析し、従業員と企業を成長に導く新しい概念のサーベイです。「制度・関係性・循環・学びの姿勢・成長実感」という5つの項目から、「成長組織スコア」を構成。事業成長や人材成長と連結する本質的な要素を把握できる形で、人が育ち成長する“成長組織”への変革を支援します。

<https://growthnavi.flierinc.com/>

■株式会社フライヤー 会社概要

フライヤーは、「ヒラメキ溢れる世界をつくる」をミッションに、変化が激しい現代において、発想力が求められるビジネスパーソンのための「知」を軸とした様々な事業を創っていきます。

<実績>

- ・日本の人事部「HRアワード2021」プロフェッショナル部門の人材開発・育成部門で最優秀賞を受賞
- ・「BOXIL SaaS AWARD」eラーニング部門で5季連続「Good Service」を受賞
- ・本を通じてあらゆる人が知や教養を深め、読書や本の文化の裾野を広げることに貢献している点を評価され「2023年度グッドデザイン賞」受賞
- ・「クローズアップ現代+」「おはよう日本」「ワールドビジネスサテライト」等、紹介多数

社名	株式会社フライヤー	設立	2013年6月4日
代表	代表取締役CEO 大賀康史	従業員数	59人(2024年10月)
本社	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル8F		
事業内容	本の要約サービス「flier(フライヤー)」の開発・運営(https://www.flierinc.com/)		
サービスプランと月額料金	<flier business> 100アカウント月額105,600円(税込)*別途初期費用 <flier個人利用> ゴールドプラン2,200円、シルバープラン550円、無料プラン(税込) ゴールドと学割は全ての書籍の要約文が読み放題、シルバーは毎月5冊まで読める		

報道各位からのお問い合わせ先
株式会社フライヤー: 井手、増田
TEL: 050-5474-5574 MAIL: pr@flierinc.com